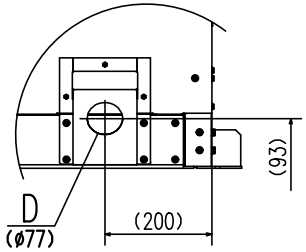
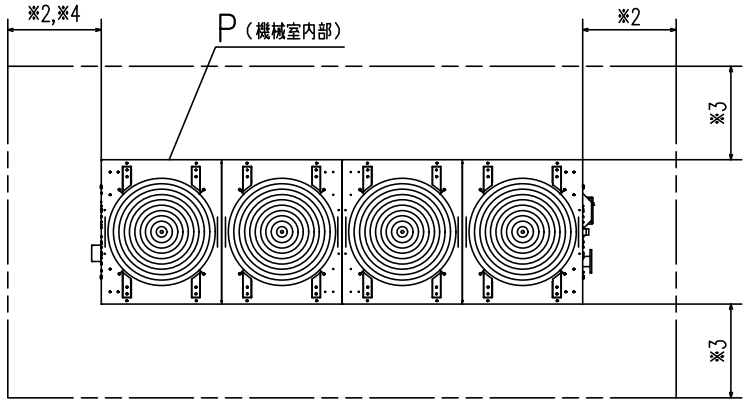
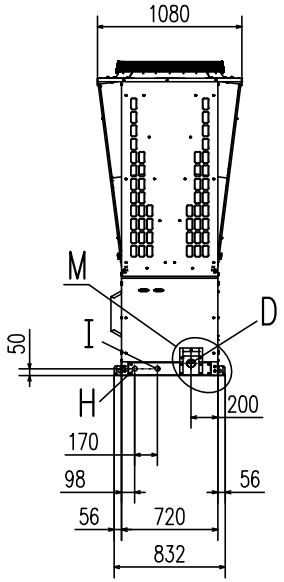
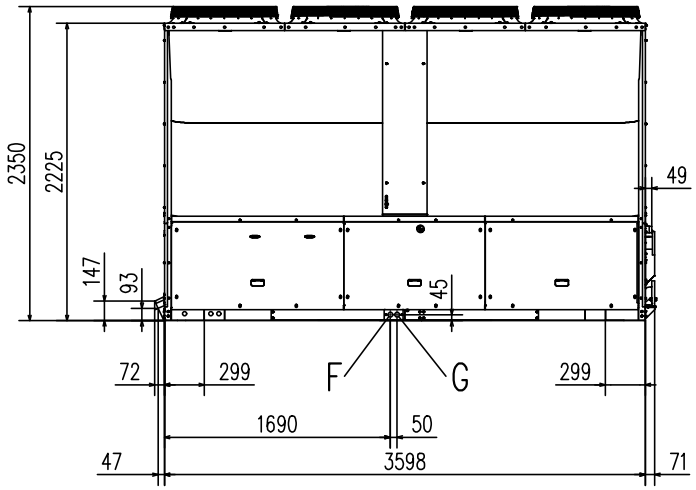


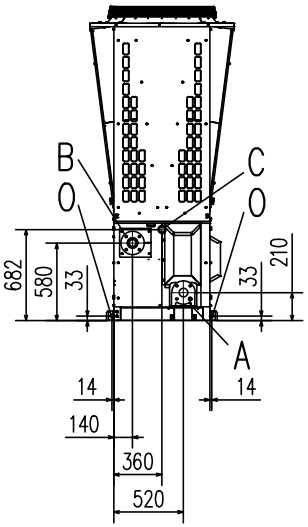
M部詳細(1:10)





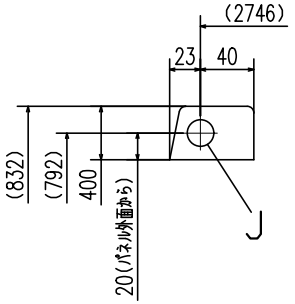
ユニット正面
〈主操作面〉



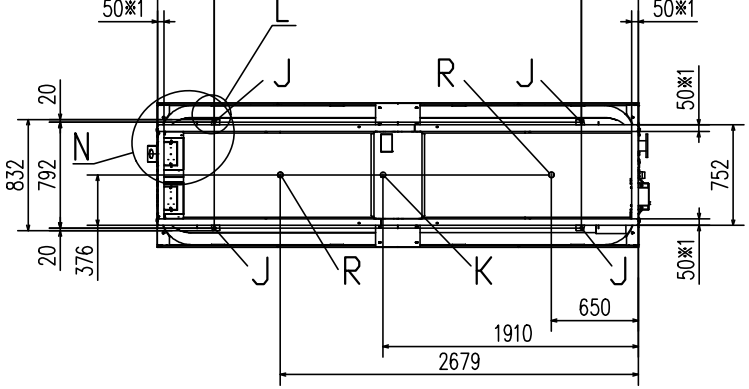


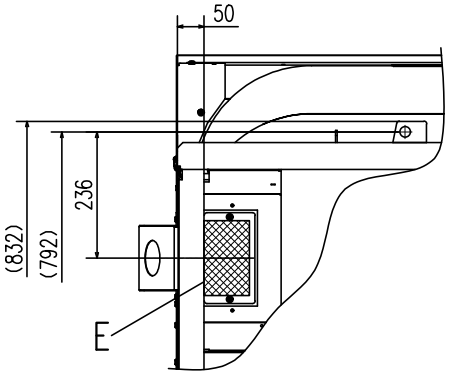
記号	名　称		
A	冷（温）水入口	JIS フランジ接続 65A	ポンプ内蔵：10K薄形
B	冷（温）水出口	JIS フランジ接続 65A	10K並形
C	ドレン排水口	R1 1/2 おねじ	
D	電源引込口（正面）	Ø 77（Dの部品はP部に収納）	
E	電源引込口（底面）	▨部 85X140 注（6）	
F	ユニット制御用信号線引込口（弱電）	Ø 34	
G	ユニット制御用信号線引込口（強電）	Ø 34	
H	MSVコントローラ用信号線引込口（弱電）	Ø 34 注（5）	
I	MSVコントローラ用信号線引込口（強電）	Ø 34	
J	アンカーボルト用穴	Ø 20 4ヵ所（アンカーボルト M16）	
K	ベースドレン排水穴	Ø 42 排水のため下部に十分なスペースを確保して下さい	
R	ベースドレンバーリング穴	Ø 40 2ヵ所 排水のため下部に十分なスペースを確保して下さい	
O	吊り上げ用穴	Ø 25 4ヵ所	

注（1）ユニットは必ずアンカボルトで固定してください。
（2）ユニット上部には2m以上のスペースを確保してください。
（3）図中※1～4の寸法は下記内容を示しています。
※1: 接地面の幅
※2: メンテナンス用スペースを確保してください。
（標準900mm、防雪フード取付時1500mm）
※3: メンテナンス用スペースを確保してください。
（標準720mm、防雪フード取付時1500mm、連続設置時のユニット間スペースは50mm）
※4:「冷凍空調装置の施設基準KHKS0302-2」が適用されます。
「5.4 運転・保守のためのスペース等の基準」（a）項に「冷凍装置の主な操作を行う面の前には0.9m以上のスペースを設けること。」とありますので、その基準とメンテナンスを考慮して十分なスペースを確保されるようにお願いします。
（4）空冷式チラーの性能を十分に発揮させるためには上記メンテナンススペースの確保に加え、技術資料に基づきチラーへの吸込空気を十分確保するよう考慮してください。
（5）不足する場合必要に応じて右側のダボを目安として現地にて穴加工して取り入れてください。
（6）電源線は、▨ E部（板厚1.0）内の任意の位置に現地にて穴加工して取入れてください。
（7）電源線を正面から引込む際は、P部に収納されている部品を使用してください。



L（アンカー）部詳細(1:4)
（類似4箇所同様）





N部詳細(1:10)

適用機種
MSV1181P5, 1501P5
MSVS1181P5, 1501P5
MSV1181P5F, 1501P5F
MSVS1181P5F, 1501P5F
MSV1181P5V, 1501P5V
MSVS1181P5V, 1501P5V
MSV1181P5FV, 1501P5FV
MSVS1181P5FV, 1501P5FV
MSV1181P5CF, 1501P5CF

形　式	MSV		
発行者	山田	名　称	外形図
250718		図　番	MBC000Z582
訂符	C	葉別	1/1